

2022年4月1日

2022年度 日本農芸化学会中四国支部奨励賞（学生部門）候補者推薦

日本農芸化学会中四国支部
支部長 加藤 純一

日本農芸化学会中四国支部では支部活性化の一つとして農芸化学分野への今後の活躍を期待できる学生に対して中四国支部奨励賞（学生部門）を設けております。つきましては、各大学、研究科、高等専門学校におきましてご検討いただき、2023年2月末までに候補者を各県代表幹事にご推薦いただきますようお願い致します。なお、推薦いただく目安として学生20～40名に1名程度と考えております。書式は農芸化学会中四国支部ホームページからダウンロードしてください。

日本農芸化学会中四国支部奨励賞（学生部門）

[目的]

- 日本農芸化学会中四国支部地域の大学もしくは高等専門学校に在学する学生への農芸化学の奨励とそれに伴う学会の発展を目的とする。

[対象・資格]

- 学部学生

中四国支部地域の大学もしくは高等専門学校の農芸化学系の学科、講座もしくは研究室に所属し、人格・学業ともに優秀で、今後活躍が期待される当該年度に卒業予定の学生。

- 修士課程または博士前期課程の学生

中四国支部地域の大学もしくは高等専門学校の農芸化学系の研究科、専攻、講座もしくは研究室に所属し、人格・学業ともに優秀であり、今後の活躍が期待される学生会員で、日本農芸化学会大会、支部大会、支部例会で代表発表者として発表（発表手続き済みのものも含む）、もしくは「*Biosci. Biotechnol. Biochem.*」誌あるいは「化学と生物」誌に論文発表（in pressも含む）した当該年度に修了予定の学生。

- 博士課程または博士後期課程の学生

中四国支部地域の大学の農芸化学系の研究科、専攻、講座もしくは研究室に所属し、人格・学業ともに優秀であり、今後の活躍が期待される学生会員で、「*Biosci. Biotechnol. Biochem.*」誌あるいは「化学と生物」誌に第1著者として論文を発表（in pressも含む）し、かつ日本農芸化学会大会、支部大会、支部例会で2回以上、代表発表者として発表（発表手続き済みのものも含む）した学生。上記要件を満たせば、修了予定の学生に限らず1、2年次生も受賞の対象となる。博士課程または博士後期課程において受賞は1回限りとする。

[贈呈件数]

- 学部学生においては1学科、修士課程・博士課程（前期）の学生においては1研究科で、それぞれ毎年各1名を原則とする。博士課程または博士課程（後期）の学生においては、資格を満たしたものの全員に贈呈する。

[選定]

- 対象学科および研究科の代表者は、各年度の2月末までに研究科、専攻、学科、講座もしくは研究室から県代表幹事に推薦する。
- 県代表幹事は贈呈件数にしたがい受賞候補者を取りまとめ、その結果を支部長に速やかに報告する。支部長は県代表幹事の報告に基づき受賞者を確定する。

[表彰および授賞]

- 表彰は、表彰状の贈呈をもって行う。
- 授賞は、当該学生が在籍する各大学・学校において行う。

[受賞者の公表]

- 受賞者の氏名および所属は、支部大会で報告するとともに、支部HPで公表する。

日本農芸化学会中四国支部 奨励賞（学生部門） 推薦書

年 月 日

日本農芸化学会中四国支部 御中

推薦者 氏名

所属大学・学部・学科・研究科・職名

連絡先 (E-mail)

ふりがな		所属・学年	学生会員番号*
推薦学生氏名			

推薦理由

業績等特記事項*	
年月	事項

*大学院学生の場合は日本農芸化学会学生会員であることを確認の上必ず記入してください。